第十八号様式を次のように改める。

第18号様式（第66条関係）　（日本産業規格Ａ列４番）

操縦免許申請書

08

（　　）の資格の操縦免許を関係書類を添えて申請します。

〔写真の要件〕
1. 申請者の本人のみが撮影されたもの
2. 提出の日前6月以内に撮影されたもの
3. 縦45ミリメートル×横35ミリメートル（縁なし）のもの
4. 顔正面、無帽、無背景

（単位：mm）　35　45　写真

①資格種別等　該当する枠内に×印を記入して下さい。
一級　二級　湖川　特殊
特定（旅客）　設備等限定

	②試験事務所番号	③試験ID（"0"も記入して下さい。）	④受験番号
一級・二級等			
特殊			

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名
小文字区分
カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字
（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

⑥申請者住所
〒　－　電話番号（市外局番から左詰で記入して下さい。）
都道府県

⑦出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。
平成　昭和　大正　明治　西暦
年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）
年　月　日

⑧性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。
男　女

⑨本籍の都道府県名　（漢字）
都道府県

⑩国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。
韓国　朝鮮　米国
その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

⑪現有操縦免許　小型船舶操縦士の免許を受有している方は、免許証（免状）番号を記入して下さい。（"0"も記入すること。）
（注）免状番号が8桁の方は、記入方法を運輸局等にお問い合わせ下さい。

⑫現有海技免許　現在受有している全ての海技免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	一級	二級	三級	四級	五級	六級						三級当
機関	一級	二級	三級	四級	五級	六級	二級内	三級内	四級内	五級内	六級内	三級当
通信	一級	二級	三級									
電子通信	一級	二級	三級	四級								

⑬申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。
月　日

※⑭免許証交付年月日　年　月

※⑮免許証返納の有無　有　無

〔注意〕1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により現有する免許証（免状）を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

第十九号様式を次のように改める。

（日本産業規格Ａ列４番）

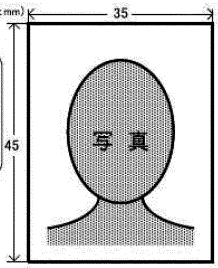
第19号様式（第70条関係）

操縦免許限定解除（変更）申請書

09

操縦免許に係る設備等限定・特定漁船能力限定について、解除（変更）を受けたいので関係書類を添えて申請します。

（単位：mm）



〔写真の要件〕
1．申請者の本人のみが撮影されたもの
2．提出の日前6月以内に撮影されたもの
3．縦45ミリメートル×横35ミリメートル（縁なし）のもの
4．顔正面、無帽、無背景

①免許証の種類　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□一級　□二級　□湖川　□特殊

②免許番号　"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

③申請者氏名
小文字区分
カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字
（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

④申請者住所
〒　－　　市外局番から左詰で記入して下さい。　電話番号
都道府県

⑤出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。　□平成 □昭和 □大正 □明治 （□西暦）　年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）　□□年□□月□□日

⑥性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□男 □女

⑦本籍の都道府県名　（漢字）　都道府県

⑧国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□韓国 □朝鮮 □米国　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

⑨申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　□□月□□日

※⑩限定　設備　□A □B □C　□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8 □9 □10 □11 □12 □13 □14 □15 □16 □17 □18 □19 □20　時間　□　その他　□1 □2 □3 □4 □5

※⑪免許証交付年月日　□□年□□月□□日

※⑫免許証返納の有無　□有 □無

〔注意〕
1．手数料は納付書により納付して下さい。
2．※印欄は記入しないで下さい。
3．滅失により返納すべき免許証を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

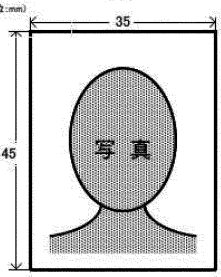
第二十一号様式を次のように改める。

第21号様式（第73条関係）　（日本産業規格Ａ列４番）

登録事項（操縦免許証）訂正申請書　10

下記のとおり変更（誤り）がありましたので、関係書類を添えて申請します。

（単位：mm）



〔写真の要件〕
1. 申請者の本人のみが撮影されたもの
2. 提出の日前6月以内に撮影されたもの
3. 縦45ミリメートル×横35ミリメートル（縁なし）のもの
4. 顔正面、無帽、無背景

①訂正項目　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□氏名　□生年月日　□本籍国籍　□住所　□その他

②免許証の種類　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□一級　□二級　□湖川　□特殊

③免許証番号　"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

④申請者氏名
小文字区分
カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字
（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

⑤申請者住所
〒　－
市外局番から左詰で記入して下さい。
電話番号
都道府県

⑥出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。　□平成　□昭和　□大正　□明治　（□西暦）
年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）
□□年□□月□□日

⑦性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□男　□女

⑧本籍の都道府県名　（漢字）　都道府県

⑨国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□韓国　□朝鮮　□米国　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

⑩申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。　□□月□□日

裏面も忘れず記入して下さい。

※⑪免許証交付年月日　□□年□□月□□

※⑫免許証返納の有無　□有　□無

〔注意〕
1. 手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 各欄には訂正後の新しい内容を記入して下さい。
4. 滅失により受有する免許証を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

第21号様式（第73条関係）

登録事項（操縦免許証）訂正申請書（裏）

11

氏名、出生年月日、本籍の都道府県名又は国籍を訂正する方は、以下の欄に訂正前の内容を記入して下さい。

氏名に訂正がある方

（旧・誤）氏名

小文字区分

カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

例：ジュン → シ ゛ ユ ン

漢字

（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

出生年月日に訂正がある方

（旧・誤）出生年月日

該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。

平成　昭和　大正　明治　（西暦）

年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）

年　月　日

本籍の都道府県名に訂正がある方

（旧・誤）本籍の都道府県名

（漢字）

都道府県

国籍に訂正がある方

（旧・誤）国籍

該当する枠内に×印を記入して下さい。

韓国　朝鮮　米国

その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

第二十二号様式を次のように改める。

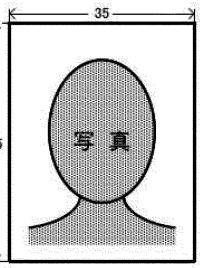
第22号様式（第80条関係）　（日本産業規格Ａ列４番）

操縦免許証更新申請書

12

操縦免許証の有効期間を更新したいので、関係書類を添えて申請します。

（単位：mm）



〔写真の要件〕
1. 申請者の本人のみが撮影されたもの
2. 提出の日前6月以内に撮影されたもの
3. 縦45ミリメートル×横35ミリメートル（縁なし）のもの
4. 顔正面、無帽、無背景

①免許証の種類　該当する枠内に×印を記入して下さい。
□一級　□二級　□湖川　□特殊

②免許証番号　"0"も含めて記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。変更があった場合は裏面も記入して下さい。

③申請者氏名
小文字区分
カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ン ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字
（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入し、裏面に変更前の氏名を記入して下さい。

④申請者住所
〒　－　　電話番号（市外局番から左詰で記入して下さい。）
都道府県

変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入して下さい。

⑤出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。　年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）
□平成　□昭和　□大正　□明治　（□西暦）　　年　月　日

⑥性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。
□男　□女

⑦本籍の都道府県名（漢字）　都道府県
変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入して下さい。

⑧国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。
□韓国　□朝鮮　□米国
変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入して下さい。

⑩特例申請　該当する場合、枠内に×印を記入して下さい。
1. 本邦外長期滞在者の期間前申請 □
2. 複数免状の同時申請 □

※⑪更新要件　□一号　□二号　□三号
※⑫講習機関
※⑬講習実施都道府県
※⑭講習実施年月日　　年　月　日

⑨申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。
　月　日

※⑮更新地方運輸局等　本局コード　支局コード
※⑯免許証更新年月日　　年　月
※⑰免許証返納の有無　□有　□無

〔注意〕
1. 手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 氏名、住所、本籍の都道府県名又は国籍に変更があった場合、裏面に変更前の氏名等を記入して下さい。
4. 滅失により受有する免許証を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

第22号様式（第80条関係）

操縦免許証更新申請書(裏)　13

氏名、本籍の都道府県名又は国籍に変更があった方は、以下の欄に変更前の内容を記入して下さい。

氏名に変更があった方

（旧）氏名

小文字区分 □

カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □ □ ☒ □ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

漢字

（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

本籍の都道府県名に変更があった方

（旧）本籍の都道府県名

（漢字）　□ □ □　都道府県

国籍に変更があった方

（旧）国籍

該当する枠内に×印を記入して下さい。　□ 韓国　□ 朝鮮　□ 米国

その他の国籍はコード番号を記入して下さい。　□ □ □

〔注意〕
1. 氏名、本籍の都道府県名又は国籍に変更があった場合は、戸籍抄本、戸籍記載事項証明書又は本籍の記載のある住民票の写しを添付して下さい。なお、外国籍の方は運輸局等にお問い合わせ下さい。
2. 住所に変更があった場合は、住民票の写しその他住所を確かめるに足りる書類を添付して下さい。

第二十三号様式を次のように改める。

第２３号様式（第８０条、第８５条、第９９条関係）（日本産業規格Ａ列４番）

小型船舶操縦士身体検査証明書

（申請者記入）

氏　名（ふりがなをつけること。）	性　別
	男　女
出生年月日	更新をし、又は再交付を受けようとする操縦免許証に係る資格又は受けようとする試験の種別
年　月　日	
現　住　所	
☎　（　）	

（写　真）

次のような写真をはり付けること。

1. 縦45mm～30mm
　横35mm～24mm
2. 申請日前６月以内撮影
3. 無帽、正面

（医師又は検査員記入）

１．視　力

視　力（矯正で可）	左	右
視　野（矯正をしても一眼が0.5未満の者の場合のみ記入）	左	右

２．色　覚

（更新又は失効再交付の場合は記入不要）

正　常	その他

３．聴　力

５ｍの話声語の弁別	可　不可
上欄の５ｍの話声語の弁別について「不可」の者にあつては汽笛の音の弁別（医師が検査を行う場合は記入不要）	可　不可

４．疾　病

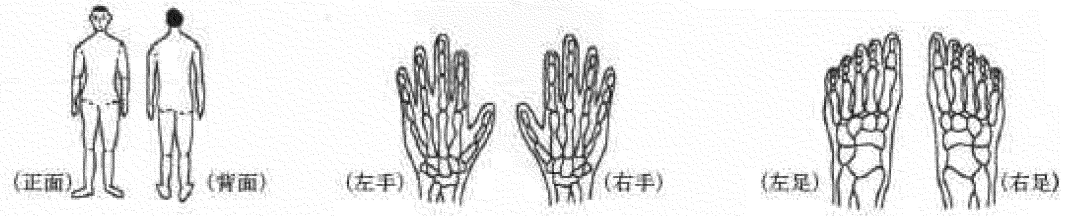
疾病の有無	病名及び程度（疾病のある者の場合のみ記入）	業務への支障
有　無		有　無

５．身体機能の障害

（1）身体機能の障害の有無

身体機能の障害の有無	障害の内容及び程度
有　無	
握力（両手の手指に障害のある者の場合のみ記入）	左　kg　右　kg

(2) 身体機能の障害の部位（身体機能の障害がある者の場合のみ記入）
切断部位は ―― 、障害部位は ▨ により図示すること。



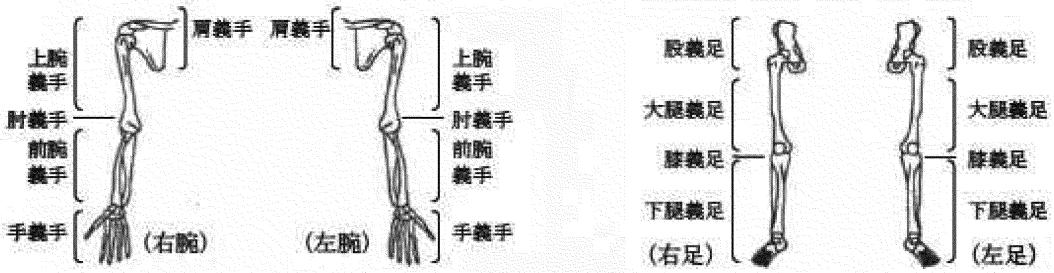
(3) 運動機能（身体機能に障害のある者の場合のみ記入）
①関節の屈伸

手指の屈伸	できる	できない
手の屈伸	できる	できない
膝の屈伸	できる	できない
歩行	できる	できない

②障害のある関節（関節の屈伸のいずれかができなかった者の場合のみ記入）

手関節	肘関節	肩関節
左　右	左　右	左　右
股関節	膝関節	足関節
左　右	左　右	左　右

(4) 義手義足（義手又は義足を装着している者の場合のみ記入）
義手義足を装着している部分を ▨ により図示すること。



6．医師又は検査員所見（受検者の小型船舶操縦者としての業務又は操縦について指摘すべきことがあれば記入）

船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第９の検査項目について　　年　　月　　日検査を行った結果、上記のとおりであることを証明します。

医師又は検査員の氏名

医療機関又は講習機関の名称、
所在地及び連絡先

第二十四号様式を次のように改める。

第24号様式（第85条、第86条関係）　（日本産業規格Ａ列４番）

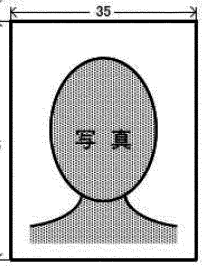
操縦免許証再交付申請書

14

下記事由により、操縦免許証の再交付を関係書類を添えて申請します。

〔写真の要件〕
1. 申請者の本人のみが撮影されたもの
2. 提出の日前6月以内に撮影されたもの
3. 縦45ミリメートル×横35ミリメートル（縁なし）のもの
4. 顔正面、無帽、無背景

（単位：mm）



①再交付事由　該当する枠内に×印を記入して下さい。
□期限切　□流失　□焼失　□紛失　□盗難　□き損

②免許証の種類　該当する枠内に×印を記入して下さい。
□一級　□二級　□湖川　□特殊

③免許証番号　"0"も含めて記入して下さい。
□□□ □□□□□□□□ □□
（注）免状番号が8桁の方は、記入方法を運輸局等にお問い合わせ下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。 変更があった場合は裏面も忘れず記入して下さい。

④申請者氏名
小文字区分　□
カタカナ
（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □□☒□ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字
（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入し、裏面に変更前の氏名を記入して下さい。

⑤申請者住所　市外局番から左詰で記入して下さい。
〒□□□－□□□□　電話番号
都道府県

変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入して下さい。

⑥出生年月日　該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。　年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁）
□平成 □昭和 □大正 □明治 （□西暦）　□□年□□月□□日

⑦性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。
□男 □女

⑧本籍の都道府県名　（漢字）　都道府県

変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入して下さい。

⑨国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。　その他の国籍はコード番号を記入して下さい。
□韓国 □朝鮮 □米国　□□□

変更 □　変更があった場合、左の枠内に×を記入して下さい。

⑩申請月日　月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。
□□月□□日

〔注意〕
1. 手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 氏名、住所、本籍の都道府県名又は国籍に変更があった場合、裏面に変更前の氏名等を記入して下さい。
4. 滅失により受有する免許証を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。

※⑪免許証交付年月日　□□年□□月□□

※⑫免許証返納の有無　□有 □無

第24号様式（第85条、第86条関係）

操縦免許証再交付申請書（裏）　15

氏名、本籍の都道府県名又は国籍に変更があった方は、以下の欄に変更前の内容を記入して下さい。

氏名に変更があった方

（旧）氏名

小文字区分 □

カタカナ

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → □ □ ☒ □ シ ュ ユ ン
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

漢字

（注）氏と名は1マスあけて、楷書体で記入して下さい。

本籍の都道府県名に変更があった方

（旧）本籍の都道府県名

（漢字）　□ □ □　都道府県

国籍に変更があった方

（旧）国籍

該当する枠内に×印を記入して下さい。　□ 韓国　□ 朝鮮　□ 米国

その他の国籍はコード番号を記入して下さい。　□ □ □

〔注意〕
1. 氏名、本籍の都道府県名又は国籍に変更があった場合、戸籍抄本、戸籍記載事項証明書又は本籍の記載のある住民票の写しを添付して下さい。なお、外国籍の方は運輸局等にお問い合わせ下さい。
2. 住所に変更があった場合は、住民票の写しその他住所を確かめるに足りる書類を添付して下さい。

第二十五号様式を次のように改める。

（日本産業規格Ａ列４番）

第２５号様式（第９９条関係）　小型船舶操縦士国家試験申請書

小型船舶操縦士試験を受験したいので関係書類を添えて申請します。　申請日　年　月　日

①受験する試験	該当する枠内に×印を記入して下さい。	試験開始期日	試験地	※受験番号
	□一級 □二級 □湖川 □二級若年 □特殊	年　月　日		

②同時申請（同時に申請する場合は、後に受験する試験を記入して下さい。）			
受験する試験	該当する枠内に×印を記入して下さい。	試験開始期日	試験地	※受験番号
	□一級 □二級 □湖川 □二級若年 □特殊	年　月　日		

③受験内容	身体検査	学科試験	実技試験
	身体検査を受検する方は、証明書有無いずれかの枠内に×印を記入して下さい。 証明書なし □　証明書　有 □	学科試験を受験する方は、枠内に×印を記入して下さい。 □	実技試験を受験する方は、枠内に×印を記入して下さい。 □

④申請者氏名等

小文字区分

氏名カナ

（注１）氏と名は１マスあけて記入して下さい。
（注２）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注３）濁点、半濁点は１マスに記入して下さい。

例：ジュン→シ（×）ユ　ン

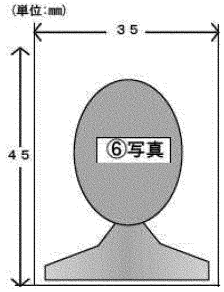
氏名漢字

現住所　〒□□□－□□□□　電話番号

⑤本籍（該当する枠内に×印を記入して下さい。）

□北海道 □青森 □群馬 □新潟 □富山 □石川 □滋賀 □京都 □兵庫 □鳥取 □島根 □山口
□秋田 □山形 □栃木 □茨城 □長野 □福井 □奈良 □大阪 □岡山 □広島 □福岡 □佐賀
□岩手 □宮城 □埼玉 □東京 □静岡 □山梨 □和歌山 □香川 □愛媛 □大分 □熊本 □長崎
□福島 □千葉 □神奈川 □愛知 □岐阜 □三重 □徳島 □高知 □宮崎 □鹿児島 □沖縄

（単位：mm）



［写真の要件］
1. 申請者の本人のみが撮影されたもの
2. 提出の日前６月以内に撮影されたもの
3. 縦 45 ミリメートル×横 35 ミリメートル（縁なし）のもの
4. 顔正面、無帽、無背景

⑦出生年月日　元号又は西暦のいずれかの枠内に×印を記入して下さい。　□平成 □昭和 □大正 □明治 □1900 □2000　□□年□□月□□日（年月日が１桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下２桁））

⑧性別　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□男 □女

⑨国籍　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□韓国 □朝鮮 □米国　その他の国籍は国名を記入して下さい。

⑩現有操縦免許　小型船舶操縦士の免許を受有している方は、免許証（免状）番号を記入して下さい。（"0"も記入して下さい。）

□□□□ □□□□□ □□□□

（注）免状番号が８桁の方は、記入方法を試験機関にお問い合わせ下さい。

現有免許証の確認事項　現有免許証の氏名又は本籍・国籍が④⑤又は⑨と異なる方は、該当する枠内に×印を記入して下さい。　□氏名 □本籍・国籍

※⑫相談コーナー発行の提出書類　□機能確認（一級・二級） □機能確認（特殊） □告知書

⑪現有海技免許　該当する枠内に×印を記入して下さい。　□航海 □機関

（注）１．申請書は鉛筆又はシャープペンシルで記入して下さい。
２．機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。
３．※欄は記入しないで下さい。

○試験申請により提出していただく個人情報は、受験に関してのデータ管理及び合格後の免許登録業務にのみ利用されます。